

# ふるさと

作詞 常盤ゆう 作曲 you & me together

♩ = 92

みなおしたそのアルバムは そう にじゅうにねん まえのはるのひ さくら  
のきのまえこしまでとどくかみ かぜにやわらかくなびいてる  
ゆっくりとさまようまちなみ ミニチュアみたい なじゅうたくがい きになっ  
てた きになっ て たんだ あのひのさよなら ふるえる  
ほどり なきじゃく - っ たと バスでいき - っと またあえるとに  
いも わがふるさと おだやかかき - いて そのままだね い  
どとあつてないともだちぬく ここのわるいく うきがそつと

見直したそのアルバムは  
そう 22年前の春の日  
桜の木の前  
腰まで届く髪 風にやわらかくなびいてる  
ゆっくりとさまよう街並  
ミニチュアみたいな住宅街  
気になってた  
気になってたんだ  
あの日のさよなら  
ふるえるほど  
泣きじゃくった  
バス停  
きつとまた会えると  
二度と会ってない友達  
ぬくもり  
わがふるさと  
おだやかでいて そのままだね  
居心地の悪い空気が そつと  
月のしずく すくいあげて  
やがてすいこまれそうな夜明けが  
連れて来た  
遠い記憶  
"翼をください"  
とまどうこと  
恥じらうこと  
あの頃ぶり 伸ばした髪は  
何故か ずつと 切れないでいた  
傷つくこと  
つくるうこと  
覚えた  
22年前の  
ぼんやりとにじむ景色が そつと  
ひらひら 脳裏にただよう  
君のハートは もう  
射抜けない